

第2回 藤枝フロフェッショナル介護コンテストに参加しました



今回は藤枝市のケアコンテストに参加させて頂きました。以前の鳥取に比べ少し緊張しましたが、選手として参加できた事を大変嬉しく思います。学べる事も多かったので今後の現場で活かして行けたらと思います。次回は2階の青島さんが東京で参加するので全力で応援させて頂きます。(大塚)

特養版

令和元年 8月号
社会福祉法人聖啓会
特別養護老人ホーム菜の花

7月19日 清流館高等学校実習生さん お別れ会



20日間の実習、お疲れ様でした！優しく明るい笑顔に、入居者さんはメロメロでした。美味しいアイスクリームセンターを作ってもらってみんなで食べました。楽しかったね！ありがとう！

7月18日 第25回参議院通常選挙 不在者投票



入居のお客様70名中、19名のお客様が不在者投票をされました。

7月26日 絵手紙倶楽部



かき氷とソフトクリームを描きました。アワフワのかき氷は、なんとティッシュをアワフワにして貼ってから彩色しています。講師の甲斐先生のアイデアが光ります。

2階 フルート演奏会



フルートの音色は優しい癒やしの響きですね。皆様聴き入っていらっしゃいます。

今月以降の行事予定(現在決定分)

- 8月21日 ボランティア Fu~風 華道倶楽部
- 28日 書道倶楽部
- 30日 絵手紙倶楽部
- 9月 4日 ボランティア とつこうつつこう
- 6日 ボランティア ティラミス
- 8日 敬老会

- 13日 手芸倶楽部
- 18日 華道倶楽部
- 22日 菜の花まつり



←土用丑の日は、ささやかながら「ひつまぶし丼」を楽しみましたよ！

菜の花だより・お知らせ・公開資料は、ホームページからご覧いただけます。
http://seikeikai.info/
発行：社会福祉法人聖啓会
特別養護老人ホーム菜の花
電話：054-646-7087
編集：中村

7月の雨続きから一気に猛暑日が続いています。昔の静岡は23℃前後の涼しい夏のイメージがあり「静岡は過ごしやすい地域」だったように感じます。今では30℃越えが当たり前前の時期になりましたネ！熱中症やこまめな水分補給をされ、皆さん体調管理には気を付けてサマタイムして下さい。

遅くなりましたが、5月から介護士長となりました「堀田隆弘」と申します。介護を始めたきっかけは昔から親に何度か勧められた事もありまた、自分自身に身になる仕事がしたいと思い福祉分野を始めました。今でも覚えているのですが、自分が中学生時代の反抗期だった頃に御祖母ちゃんがいたのですが、普段から声掛けや手伝いを何もしてやらずにそのまま世界にしまった事があり心残りです。悔いがあります。その為、菜の花のご利用者様には日頃から常にお声を掛けたり自然と触れ合ったりし毎日ご利用者様の「笑顔と元気な姿」を見て頂き元気を頂いて日々癒されております。

昨年の自分自身「飛躍と向上心」を目標に掲げて介護の勉強や趣味でもあるアロマセラピーの勉強に励んできました。初対面な外部の方々や他施設間の人々と多くの出会いがあり「菜の花の顔」となって来ています。きっかけ

敬老会のご案内

菜の花では九月八日(日)に敬老会を開催します。今年、節目のお歳を迎えられるお客様のご家族様にも、「敬老会のご案内」を同封しています。ご家族様のお越しをお待ちしております。

菜の花まつりのご案内

九月二十二日(日)に、菜の花まつりを開催します。今年も楽しく賑やかに皆さまと過ごせるように計画しています。ご家族様皆さまのお越しをお待ちしています。

バザーご協力をお願い

毎年好評のバザーを今年も開催します。もしも不要なお品物がご家庭にありますら、ご寄付をお待ちしております。

を作った頂き数多くの繋がりがあった昨年度でした。今年度は「チャレンジ」という言葉が今年だと思っています。

施設も8年目を向えて、菜の花の基本理念に基づき、「ご利用者様により良いサービスを職員共々に考え暮らしやすい環境作りと笑顔あふれる菜の花でいたい」と感じます。

「菜の花で良かった。」といっても云えるような施設で、施設にとっても進歩できる施設への目指していきたいと願っています。今後とも宜しくお願い致します。

Sale

7月10日・24日 書道倶楽部

富士ユニット特集

今年度もユニット特集！今回は富士ユニットです。職員からは「好きなもの」をお題に一言です。

飛騨：映画を見たり、旅行に出かける事が好きです。温泉が付いていれば最高です。



松永：深夜のテレビをだらだらと見るのが好きです。リフレッシュは旅行に行く事です。



野上：珈琲を飲みながら教独をしたり、バラエティー番組を見ながらビールで乾杯！（平穏な一日に感謝して）



水野：子供達が寝てからの韓国ドラマを観る事にハマっています。



小林：音楽を聴くことが好きです。



富士ユニットは窓から富士山がみえますが、このところ姿を見ることが出来ず「見えなかったね」と残念な声が聞かれています。藤枝花火（蓮華寺池）も見えるようで、「青空と富士山」「夜空と花火」のコラボが待ち遠しいです。夏の風物詩、お祭りや食べ物、スポーツと思い出話を聴きながら、おひとりお一人の過ごした日々を感じ取り、一緒に楽しんでいます。毎日の生活の中で寄り添い「菜の花に来てよかった」と言ってもらえるような関わりを心がけていきたいと思ひます。



青島小学校2年生 交流会



7月9日 青島小6年福祉学習



可愛い手足を精一杯伸ばして元気な歌や踊りを披露してくれました。肩たたきをしてもらう皆さんの嬉しそうなおこと！

平成27年に「青島小学校2年生交流会」に来てくれた子供達が大きくたくましくなって福祉の学習に来てくれました。

警察学校 実習生さん 実技披露



静岡県の未来の安全を担う、静岡県警察学校の学生さんです。優しく頼もしい笑顔に、安心感を覚えます。

プロフェッショナル介護コンテスト

Healing <ヒーリング>

意味 くほっとする・心と身体の健康を回復・大宇宙に充滿する命

8月のHealingは「福祉を担う熱き若人」です。

7月28日「藤枝プロフェッショナル介護コンテスト」がBiViで行われました。9の福祉施設の介護職員9名で介護技術を競い合いました。形式はコンテストでしたが、

「魅せます。熱い真実の介護」と銘打って、施設の介護に対する姿勢・思いを伝える場でもありました。菜の花からもベテランの介護福祉士がエントリーし、「人を支える思い」をPRして参りました。会場には300人程の介護士、学生、一般の方が、モデルの演じる入居者に対応する介護士の一挙手、一投足（言葉かけ、眼差し、介護技術）を見守っていました。

介護に関心のある若者も着実に育っています。福祉大学、高校の福祉課と学ぶ場所は異なっても共通の信念を持って介護に挑戦している様子が、毎年開催される全国高校介護技術コンテストでもその技を披露しております。第7回最優秀賞の文部科学大臣賞は山口県の聖光高等学校でした。

菜の花にも清流館高校の2年、3年生が実習にきております。その真剣に学ぶ姿は、正に「福祉を担う若人」で、逞しく、雄々しく、感じます。



清流館高校実習生（3年生）

